

行動経済学の薬学教育への導入に関する検討—授業アンケート等を用いた振り返り—

1. 研究の対象

2019年度から2022年度のいずれかに大阪大学薬学部・大学院薬学研究科で医療薬学特論または医療薬学特別講義を受講された方

2. 研究目的・方法

本研究は2019年度から2022年度の4年間の医療薬学特論・医療薬学特別講義（以下、本授業）を、授業アンケート、レポート課題等から振り返り、大阪大学薬学部・薬学研究科における行動経済学に関する導入授業の成果と課題について検討する事を目的としています。研究責任者らは、患者さんの意思決定支援を行うにあたり、薬剤師が行動経済学を学ぶ事が有用であると考え、2019年から本授業の一部として行動経済学を取り上げてきました。研究に用いる情報は、大阪大学のGLEより収集します。また、GLE以外の方法（紙やGoogleフォーム）で実施した無記名の授業アンケート等、研究責任者が保有している情報をあわせて使用します。

本研究の実施にあたり、対象の方に新たな情報の提供をお願いする事はありません。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：授業アンケート、レポート課題等、授業実施にあたり収集した情報

試料：なし

4. 研究における個人情報保護について

本研究で使用する情報のうち、レポート課題などは、大阪大学のGLEに提出されたものを収集します。収集の際は、氏名、学籍番号等を削除し、匿名化を行います。また、GLE外（書面やGoogleフォーム等）で実施した無記名の授業アンケート等、研究責任者が保有している情報をあわせて使用します。いずれの情報も個人を特定できる情報を削除した状態で研究用データとして収集・分析します。

研究成果は個人が特定できない形で、学会や学術雑誌等で公表させていただくことがあります。

レポート課題等のテキストデータは計量テキスト分析・テキストマイニング等の手法を用いて分析する予定です。例示として一部（短い文章）を掲載する場合を除き、皆様のレポート課題そのものは公開いたしません。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合に不利益が生じることはありません。ただし、調査（集計・分析等）が終了したデータや、ご本人が特定できないもの（例えば、無記名のアンケート）については、対象から除くことができない場合がありますので、ご了承ください。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住 所：〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-6

電 話：06-6879-8250

e-mail：ashatabu@phs.osaka-u.ac.jp （◎は@に変換してください）

担当者：大阪大学大学院薬学研究科 医療薬学分野

助教・幡生 あすか（研究責任者）